

消化器がんの健診から 内科的治療、外科的治療、 研究の最前線まで

令和5年

1月24日 火 13時15分から16時まで
(開場12時45分)

会場:板橋区立文化会館 大ホール

入場無料

当日先着1,200人
申込不要

※手話通訳あり

1 13:30~「消化管診療における内視鏡の進歩と最先端 14:00 胃カメラ+超音波で見えるもの」



東京都健康長寿医療センター
消化器内科 部長

小野 敏嗣

特に年々増加する消化器癌の診断で重要な役割を果たす内視鏡は、今では胃癌や大腸癌だけではなく、これまで診断が難しかった膵癌も診断できるようになってきています。本講演では、その進化と最先端を解説します。

2 14:00~「膵癌とどう闘うか？」 14:30

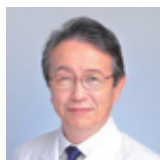


東京都健康長寿医療センター
外科総括部長

中里 徹矢

膵癌は年間に約4万人が罹患する難治性癌の一つで、高齢化に伴い罹患数は増加傾向にあります。膵癌の特徴から診断方法、治療選択肢について総説し、膵癌の治療成績向上のために我々に何ができるかを解説します。

3 14:45~「膵癌研究の最前線 ー現状と撲滅への道すじー」 15:15



東京都健康長寿医療センター研究所
老年病理学研究チーム 研究部長

石渡 俊行

膵癌の撲滅を目指して世界中で日々、研究が続けられています。研究段階の主な膵癌治療法と、私達が進めている①患者さんごとに性質が異なる膵癌の個別化治療、②がんの転移を抑える治療、③がんの老化誘導療法の研究についてお話しします。

質疑応答 15:30~ 16:00



司会 東京都健康長寿医療センター
副院長

原田 和昌

主催:  地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター

共催: 東京都板橋区

詳細はこちら

問い合わせ先

総務係 広報担当

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <https://www.tmg Hig.jp>



第164回老年学・老年医学公開講座

来場の皆様へお願い 来場されましたら、以下の手順で受付をお願いいたします。



検温



手指消毒



参加票記入・提出



不織布マスク着用
原則としてご来場ください。

参加票

下記の参加票にもれなくご記入いただき、当日係員にご提出ください。
当日の混雑回避のため、あらかじめご記入の上ご持参いただくようお願いいたします。

住所	〒
電話番号	()
氏名	フリガナ
メールアドレス	@

【個人情報の収集と事務取扱いについて】

上記個人情報は、令和4年9月13日開催の東京都新型コロナウイルス感染症対策本部において決定した「イベント開催時のチェックリスト」に基づき収集いたします。収集した個人情報は、東京都個人情報の保護に関する条例に基づき、適切に取扱います。

【注意事項】

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により急遽中止となる場合があります。その場合、1月17日(火)までにホームページで周知いたします。
- 以下にあてはまる場合は、入場をお断りします。
 - ・ 37度以上発熱がある方
 - ・ 息苦しさ、強いだるさ、咳、頭痛など、風邪のような症状がある方
 - ・ その他、コロナウイルス感染を疑われる症状(味覚障害等)がある方

会場

板橋区立文化会館 大ホール

東京都板橋区大山東町 51-1

東武東上線 大山駅

北口・南口徒歩3分

都営三田線 板橋区役所前駅

A3出口徒歩7分



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

総務係 広報担当

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <https://www.tmg Hig.jp>



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

※定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。